

ヨコモ ドリフトミーティング Round 114

エントリー・スポーツ・RWDエキスパートクラス・RWD D1クラス・団体ドリフトクラス

《 開催要項 1/2 》

2021.11.05

開催日	2021年 12月 5日 (日曜日)
開催場所	つくばラジコンアリーナ 全天候型 ドリフト グランプリ コース ※雨天でも行います。 〒305-0861 茨城県つくば市緑が丘4385-2 TEL：029-836-0914
開催クラス	<p>全5クラスのうち、自己申告によりエントリークラス、スポーツクラス、RWD エキスパートクラス、RWD D1クラス、団体ドリフトクラスのクラス分けを行います。(参加可能なクラスは2クラスまでとなります)</p> <p>●エントリークラス /サーキット走行が初めての方やドリフト初心者向けクラス。(RWD、AWDのどちらでもOK)初めての方でも審査員判断によりスポーツクラスへの昇格もあります。優勝者は、次回ラウンドよりスポーツクラスに昇格となります。</p> <p>●スポーツクラス /ドリフトの操作に慣れてきた方向けのクラス。(RWD、AWDのどちらでもOK) 優勝者は次回ラウンドよりエキスパート クラスに昇格となります。 ※審査員の判断によりRWDエキスパートクラスへの昇格になる場合もあります(車両がRWDの場合)。</p> <p>●RWD エキスパート クラス /ドリフトに自信がある方向けのクラス。 決勝進出者のうち上位3名は、次回ラウンドよりRWD D1 ドライバーとして認定される。 (ただし参加人数が8名以下の場合は、D1 ドライバーとして認定されるのは1名となります。)</p> <p>●RWD D1クラス /ヨコモ認定者のみが参加できるクラス。決勝は8 名による追走トーナメント方式で行います。 ※ 2018 年度より、新しく【RWD D1 クラス】 が加わると同時に【RWD D1 クラス認定者】の公認制度を開始する。RWD D1 クラス認定者の選出は、ドリフトミーティング Special Round 2017 の、RWD ワールド クラスの上位16 名と、ドリフトミーティング (2016 年、2017 年度開催) の、RWD クラスとRWD エキスパート クラス (RWD スポーツ クラスを除く) の上位3 名と、2018 年度以後のRWDエキスパートクラスの上位3 名と、RWD ツインドリフトクラスの優勝者 (2 名) を該当選手とする。</p> <p>●団体ドリフトクラス /1チーム (3名~5名) で数珠つなぎでのドリフト走行を行い、ドリフトシンクロ度を審査員にアピールできたチームが優勝となります。</p> <p>※昇格のコールを受けた選手は、その周でヒートを終了とし、同ラウンドの昇格したクラスに組替え、改めて予選走行を行って頂きます。</p> <p>●エントリー、スポーツ クラス (AWD 又はRWD)</p> <ol style="list-style-type: none">シャーシ：ドリフトパッケージ各種、YD-2 またはドリフト レーサー (組立完成キット)。オプションパーツはヨコモ製とヨコモ公認ブランド製品のみ使用可能。モーター：ヨコモ製ドリフト用モーター 10.5T 以上のターン数のみ使用可。ブラシレス モーターを使用する場合には、ヨコモ製またはヨコモ取扱い製品のスピード コントローラーを使用すること。全備重量 (RWDクラスのみ)：1100g 以下 (リヤ タイヤ部での計測時)。 <p>●RWDエキスパートクラス、RWD D1クラス、団体ドリフトクラス</p> <ol style="list-style-type: none">シャーシ：ヨコモ製ドリフトまたはツーリングカー キットに限る。オプションパーツは、ヨコモ製とヨコモ公認ブランド製品のみ使用可能。駆動システムはリヤ駆動の2駆のみ。モーター：ヨコモ製またはリーディ製のモーターのみ。ターン数規制なし。ESC：ブラシレス モーターを使用する場合には、ヨコモ製またはヨコモ取扱い製品のスピード コントローラーを使用すること。全備重量 (RWDクラスのみ)：1100g 以下 (リヤ タイヤ部での計測時)。 <p>●全クラスで共通の車両規定</p> <ol style="list-style-type: none">ボディ (本体)：ヨコモ製1/10サイズ、オンロード用スケールボディ各種のみ(YRF、RFコンセプト、トレーラーヘッドなどは使用不可)。ボディはヨコモ製をベースとして、プラ板で自作したパーツの取り付け、ヨコモ製 ボディ(同一車種、他車種でもOK)の一部を切り取り貼り付けや、パテ盛り等の加工を加えての改造は認められますが、他社製ボディの一部切り取り貼り付けや、他社製エアロパーツの取り付け、ボディ本体全ての自作は認められず禁止。 (本体以外)：ウイングについては、ヨコモ製のみ使用可能。(ウイングステーは他社製 市販品も使用可)キット標準品やヨコモ製を、加工して装着することは認められますが、自作パーツの装着はできません。また、ウイングの2枚重ねやヨコモ製であっても競技用ツーリングカーやオフロードカー用のポリカーボネート製のものは使用できません。ウイング側面の翼端板(サイドダム)の大きさは片側に付き、縦4cm×横4cm以下に収まっていること。またボディ最後部より後ろ2.5cm以上に、ウイングの一部でもみ出してはならない。電飾関係に付きましては他社製でも自作でも使用できます。シャーシ：全長49cm以下(ボディ含む)、幅23cm以下、高さ15cm以下(車両は全備静止状態で測定、ウイング/翼端板含む)、ホイールベースは28.5cm以下。オプションパーツは、ターンバックル、ショックオイル、デフグリス、ウエイト、サーボ、受信機、ボディピン、ボディマウント、ボディポスト、配線コード、ベアリング、スパーギヤ、ビニオンギヤに限り、ヨコモ製またはヨコモ公認ブランド以外のパーツも使用可能。タイヤ：指定コントロールタイヤ DRCドリフト コンペティション タイヤ (刻印入り)のみ。各クラス大会当日1人1セット支給。 指定コントロールタイヤの追加購入はアリーナショップで購入可能 (購入数制限なし)。改造や加工は不可。 タイヤの刻印は外側から見えるように組み込む事。(刻印を内側にした組込みは禁止)ホイール：ヨコモ製1/10サイズ、ドリフト用ホイール各種のみ (塗装可能)。改造や加工は不可(TW-SS86、ディッシュホイール等は使用不可)。禁止事項の例) ホイールの幅を狭める加工。スポークを切除する。切れ込みを入れてしならせて使用する。
車両規定	

ヨコモ ドリフトミーティング Round 114

エントリー・スポーツ・RWDエキスパートクラス・RWD D1クラス・団体ドリフトクラス

《開催要項 2/2》

2021.11.05

●全クラスで共通の車両規定

- 5.バッテリー：ヨコモ製バッテリー全種類 使用可能。バッテリーはフロントアクスル軸とリアアクスル軸の間のメインシャーシ上に搭載されていること。
- 6.その他：ジャイロの使用を全てのクラスで認めます。(メーカー問わず)

車両規定

●詳細/その他

- ・ヨコモ公認ブランド：チームズスキ、レイスピード、アソシエイテッド、TNレーシング、チームボンバー、Welc、XENON Racing、Panaracer、MIP、AXON、AME (T-Shox ダンパーのみ)、URAS (エアロパーツのみ)、T&E (ホイールのみ)、ALEXIS (エンジンルーム キットのみ)、ADDICTION (別紙パーツのみ)、RC-ART (別紙パーツのみ)。
- ・その他、イベントの運営に支障をきたすような行為があった場合は、走行をご遠慮していただく場合がございます。

審査基準

審査基準は審査コーナー内でのドリフトの角度、ライン、ドリフトの持続距離(飛距離)、車速、安定感などの要素を複合的に審査します。単走で行うクラスは、YDS (ヨコモ ドリフト スコアリング システム) によるコンピューター計測を使用したジャッジ (スピード、角度、壁からの距離を測定) を行います (但し現時点においては原則としてつくばラジコンアリーナでの開催時のみ)。

競技方式 (予選)

- < エントリークラス・スポーツクラス >
2~3分間のルーレット方式にて、2ラウンド行います。決勝には各クラス8名が進出。
- < RWD エキスパート クラス >
単走2~4本中のベスト1 本で16名が決勝進出。ただし参加台数が16名以下の場合は8名とする。
- < RWD D1クラス >
単走2~4本中のベスト1 本で8名が決勝進出。
予選ラウンド数、単走回数は総エントリー数により決定いたします。

競技方式 (決勝)

- < エントリー・スポーツ >各クラス決勝進出者8 台同時走行による、2~3 分間のルーレット方式。
- < RWD エキスパート クラス >単走を2 本行い、ベスト1 本により順位決定。
- < RWD D1クラス >決勝進出者8名の追走方式によるトーナメント戦。

競技方式 (団体ドリフト)

- < 団体ドリフトクラス >
1チーム (3名~5名) の団体走2~4本中の採点方式を用いたベスト1 本で順位決定。
1チームの参加人数により採点に加点されます。(4名: 1点、5名: 2点)
団体走回数は総エントリー数により決定いたします。

タイムスケジュール

開門AM7:30 ※ 8:30 頃よりクラス分けによる練習走行があります。

参加費

各クラス1名 ¥6,000 (税込)。イベント当日受付にてお支払いください
ダブルエントリー可能です。(イベント当日支給タイヤ 1クラス1人1台分含まれます。)
参加費にはドリフトグランプリコース内のドリフトトレーニングコース、ドリフトコース (2F) の利用も含まれています。

受付・定員

一般受付選手 80名 総エントリー数130 (プレス・業界関係者含む)。
※定員及び総エントリー数を超えた場合は締切りとなります。結果はヨコモ ホームページにて発表します。
エントリー受付期間は、11月14日 (日曜日) PM20:00より11月28日 (日曜日) PM23:59まで。Webオンラインのみの受付になります。
エントリーはMYヨコモの登録情報が必須になりますので、当社WebサイトよりMYヨコモの登録をお願いします。

※ 2018 年度より、新しく【RWD D1 クラス】が加わりと同時に【RWD D1 クラス認定者】の公認制度を開始する。RWD D1 クラス認定者の選出は、ドリフトミーティング Special Round2017 の、RWD ワールドクラスの上位16 名と、ドリフトミーティング (2016 年、2017年度開催) の、RWD クラスとRWD エキスパート クラス (RWD スポーツ クラスを除く) の上位3 名と、2018 年度以後のRWD エキスパートクラスの上位3 名と、RWD ツインドリフトクラスの優勝者 (2 名) を該当選手とする。尚、2019年度と2021年度の中で開催されるドリフトミーティングに一度も参加 (クラスを問わず) の無い場合は、D1 クラス認定を解除させていただきます。

お客様の顔写真、エントリー名、都道府県、チーム名は、ヨコモホームページ又は、雑誌等に掲載することがありますので、ご了承ください。
(本名は公開しませんが、必ずご記載ください)

尚、大会期間中にヨコモスタッフ又はプレス関係者が撮影する画像、あるいは映像はヨコモホームページ、雑誌、テレビ等のメディアに掲載される場合があります。メディア関係への掲載をご希望されない方は、エントリー時にその旨をご記載ください。

ヨコモ イベント WEB エントリー手順

いつもヨコモイベントにご参加いただき、誠にありがとうございます。

ヨコモでは今年度もたくさんのイベントを企画し、皆様が楽しめる場所を提供してまいります。従来とはエントリーシステムを変更し、ヨコモホームページでの My ヨコモ会員登録をいただき、その My ヨコモ ID (=登録メールアドレス) を使用したオンラインエントリー方式となります。

なお、これまで行ってきた FAX でのエントリー方式、および宅配便でのエントリー方式は廃止とさせていただきます。大変お手数とは存じますが、イベント運営をより明確に行うため、下記手順をご参考にしていただき、WEB 上でのエントリーに切り替えていただくようお願いいたします。

■ エントリー手順

① My ヨコモ アカウントを登録

ヨコモホームページ (<https://teamyokomo.com/>) 右上にある【My ヨコモトップ】をクリック



My ヨコモトップ
への QR コード



初めて登録するときは下側のリンク【MY ヨコモ登録はこちら】をクリック

(すでに My ヨコモ登録がお済みの方は新規登録は必要ありません。登録いただいている My ヨコモ ID をお使いいただけます)



必要な情報を入力して【確認】をクリック



メールアドレスが My ヨコモ ID として登録されます。



② ホームページ等でお知らせするイベントのエントリーフォームに My ヨコモ ID を入力

My ヨコモにご登録いただいたメールアドレスが My ヨコモ ID となりますので、各イベントのエントリーフォームに My ヨコモ ID を入力してください。エントリーいただいた方の本名や連絡先の情報などは My ヨコモのデータベースと同期いたしますので、各エントリーフォームでは入力不要となります。

③ イベントのエントリーフォームにその他の情報を入力

My ヨコモ ID 以外に、参加クラスやエントリー名など、必要な情報を入力してください。同じイベントで複数のクラスにエントリーする場合は、各クラスごとにそれぞれエントリーフォームを送信してください。

注) 同じ My ヨコモ ID で同じイベントの同じクラスに複数エントリーを行うと無効となってしまいます。同じクラスに他の方のエントリーを代理で行うような場合には、それぞれ個人ごとの My ヨコモ ID を記入してください。